

婦人科がん患者会 / カトレアの森

私どもは、東北大学病院婦人科医師および医療スタッフご支援のもと婦人科がんの治療を受けた患者が中心になって運営している婦人科がん患者会です。お互いに励ましあい、また病気について学ぶ機会を設けるなどの活動を通して、心の免疫力を高めていきたいと願って設立されました。

●茶話会

月に1回程度開催。患者の交流だけでなく、勉強会も行ってあります。医師や看護師、管理栄養士等のさまざまな方の協力を得て、「リンパ浮腫、バランスの良い食事、化学療法、放射線治療、心のケア」等の勉強会を開催してきました。普段の診療時には伺えない内容に、皆さん安堵し明るい笑顔で帰られます。最近開催したスタッフ考案の「タオル帽子」の講習では、簡単でかわいらしいと大変好評でした。

●相談窓口

不定期の相談窓口では、治療体験者と話せることで気負うことなく、言い難いことや伝え難いことを吐き出せる。治療を終えた体験者の姿に安心と希望を感じる、などの声が。

●会報・ホームページ

年4回発行の会報・随時更新のホームページは、遠方の方や体調の

都合で参加できない方に大変好評！

▶ ホームページもぜひご覧ください。
<http://www.ob-gy.med.tohoku.ac.jp/patient-cancer/index.html>

●カトレアの願い

「自分らしく豊かに生きる」。その実現に向けて、この活動が医療者と患者のかけ橋となり、少しでも手助けができたらと願っております。

これからも、さまざまな勉強会を企画しており、今秋には院外にて「婦人科がんと漢方(仮題)」について講演会も企画中。詳細はホームページにて紹介してまいります。

●広がる活動

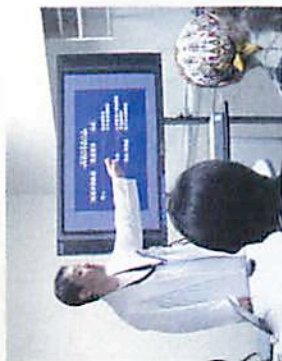
この程会長の郷内淳子が厚生労働省の『がん対策推進協議会』の委員に任命されました。全国の患者と家族の代表として、患者・医療者・行政『協働』のがん対策に向けて尽力してまいります。



会報



タオル帽子



茶話会での勉強会の様子